

2021年4月21日

関係各大学長  
関係各大学大学院研究科長  
関係各大学学部長 殿  
関係各機関の長

国立大学法人お茶の水女子大学長  
佐々木 泰子（公印省略）

### 教員の公募について(依頼)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、本学では、下記のとおり英語教育学分野を担う教員を公募いたします。

つきましては、貴学・機関関係者及び関係諸方面にご周知いただくとともに、適任者の推薦についてよろしくお取り計らいくださいますようお願いいたします。

敬具

### 記

1. 職名及び人員 准教授 (Associate Professor) 1名 (常勤、年俸制)
2. 所 属 お茶の水女子大学 基幹研究院 人文科学系
3. 勤務場所 お茶の水女子大学  
東京都文京区大塚2丁目1番1号  
最寄り駅：東京メトロ丸ノ内線茗荷谷駅又は有楽町線護国寺駅から徒歩7分
4. 専門分野 英語教育学
5. 主な担当科目 (大学院) 英語教育方法論研究、英語教育方法論演習 等  
(学部) (専門科目) 英会話演習、英作文演習、英語圏事情、第二言語教授法研究 等  
(コア科目) 中級英語、上級英語等コア科目英語ならびに全学語学共通科目、LA 科目
6. 職務内容 (1) 専門分野における教育・研究及び社会貢献  
(2) 大学における管理運営業務
7. 応募資格 (1) 博士の学位を有する方又は2022年3月31日までに取得見込みの方  
(2) 英語を母語(第一言語)とする方  
(3) 大学院の授業担当、研究指導又は研究指導補助ができる方  
(4) 日本人学生・教職員の国際発信を指導できる方  
(5) 専門分野に関する教育及び研究の十分な経験と実績を有する方  
(6) リベラルアーツの精神を有し、それを教育として実践できる方  
(7) 学内業務の遂行に支障ない程度の日本語能力を有する方
8. 採用予定日 2022年4月1日以降手続き完了日(可能な限り早い時期)
9. 就業時間 専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分・週5日勤務したものとみなされる。
10. 休日・休暇 国立大学法人お茶の水女子大学職員勤務時間、休暇等に関する規程による。  
休日：原則として、土曜日、日曜日、国民の祝日及び年末年始(12月29日～1月3日)  
ただし、業務の都合上、上記休日を勤務日として勤務することがある。  
休暇：年次有給休暇、病気休暇、特別休暇
11. 給与 年俸制  
(年俸額は職務経験や業績等に基づき決定し、年俸額を12月で割った額を毎月支給)  
税金及び福利厚生費(雇用保険料、共済組合掛金)の自己負担分を控除する。
12. 手当 国立大学法人お茶の水女子大学職員就業規則第4条第4項の規定に基づき年俸制を適用して  
雇用する教員の就業に関する規則第6条に基づき通勤手当、特殊勤務手当、入試業務手当及び超過勤務手当を支給する。(ただし、通勤距離が2km未満の場合は、通勤手当を支給しない。

また、採用日が月の中途の場合、通勤手当は翌月から支給する。）

13. 退職手当 支給あり
14. 加入保険 労災、雇用保険、文部科学省共済組合に加入する。
15. 雇用主 国立大学法人お茶の水女子大学長
16. 受動喫煙を防止するための措置に関する事項  
キャンパス内全面禁煙
17. 提出書類 (1)履歴書（写真貼付、生年月日・学歴・職歴・受賞歴・所属学会・住所・E-mail アドレス等を明記の上、押印又は署名のこと）  
(2)研究業績一覧（著書、論文（審査の有無別）、招待講演、学会発表（招待、口頭、ポスターの別）、その他に分類すること、また、最終頁に提出日と「以上相違ありません」と記載し、署名押印のこと）  
(3)主要な論文等の別刷り又は写し、著書（5点以内、業績一覧中に○印を付すこと）  
(4)女子大学である本学の教員として勤務することへの抱負、グローバル女性リーダーの育成についての抱負（合わせて1,000字程度の日本語あるいは500語程度の英語）  
(5)本学で行おうとするリベラルアーツ及び専門教育についての考え方と、これまでの教育実績（合わせて2,000字程度の日本語あるいは1,000語程度の英語）  
(6)これまでの研究概要及び着任後の研究計画（合わせて1,000語程度の英語）  
(7)これまでの研究費獲得状況  
(8)学位記の写し又は修了証明書若しくは学位授与証明書  
(9)応募者について所見を求め得る方2名の氏名、所属と職位及び連絡先  
(10) (9)の2名の方からの推薦状（日本語又は英語）（推薦者から直接本学へ送付）  
なお、(3)、(8)及び(10)以外は、書式を原則A4判に統一すること。
18. 選考方法 (1)第1次選考 書類審査  
(2)第2次選考 第1次選考合格者に対してのみ面接審査（2021年8月中を予定）  
実施日時等は、第1次選考合格者に、第1次選考結果と併せて通知します。  
なお、面接等に係る旅費、宿泊費等は応募者の負担とします。  
最終的な選考結果は、本人宛に通知いたします。
19. 提出期限 2021年7月5日（月） 午後4時 必着
20. 提出方法 電子メール添付による。件名を「英語教育学分野教員応募」とし、電子ファイル（推薦状を除く全ての書類を1つのPDFにまとめること及びパスワードを設定すること）を添付すること（ファイル容量25MBまで）。なお、パスワードは別途メールで通知すること。  
ただし推薦状については、推薦者が署名したもの（押印不可）をPDF電子ファイルにし、推薦者が直接本学宛にメール添付で提出期限までに提出すること。提出先は下記参照。件名は「Reference: (Applicant' s) FULL NAME」とし、パスワードを設定すること。なお、パスワードは別途メールで通知すること。  
なお、PDFファイルによる提出が困難な著書等については、「**英語教育学分野教員応募書類 在中**」と朱記し、書留又は簡易書留で郵送（宅配便も可）のこと。
21. 提出先 お茶の水女子大学学務課（ファカルティ支援担当）  
E-mail : faculty-jinbun@cc.ocha.ac.jp  
電子メールで書類を提出した後、3日間以上受信確認の返信がない場合はその旨お知らせください。  
※郵送先 : 〒112-8610 東京都文京区大塚2丁目1番1号  
国立大学法人お茶の水女子大学長 佐々木 泰子 宛
22. 問合せ先 お茶の水女子大学基幹研究院人文科学系 高桑晴子  
Tel : 03-5978-5230 E-mail : takakuwa.haruko@ocha.ac.jp  
お問い合わせは、原則、電子メールでお願いいたします。

【備考】

応募書類は、本公募の用途に限り使用し、提出いただいた個人情報には正当な理由なしに第三者へ提供することはありません。選考終了後、大学が責任を持って廃棄しますのでご了承下さい。ただし、郵送で提出いただいた著書等について、返却を希望する場合は、必ず、返送用封筒（切手等貼付、返送宛先明記）を同封して下さい。

本学は、次世代育成支援対策推進法（第13条）に基づく基準適合一般事業主（子育てサポート企業）として、厚生労働大臣の認定を受けています。「くるみんマーク」は、認定の証です。

